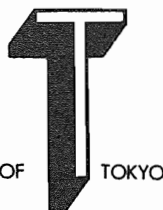


ASSOCIATION OF



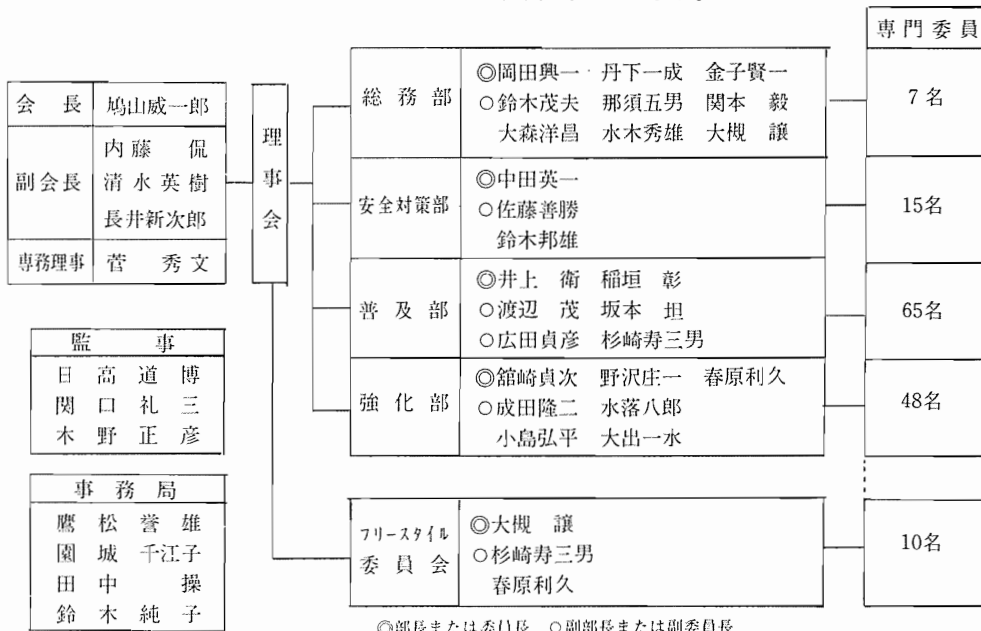
TOKYO

No.11

発行 (財)東京都スキー連盟
〒102 千代田区麹町4-5
第6 麹町ビル 551号
TEL (262) 2491 (代)
発行日 昭和58年 3月30日
編集 S A T編集委員会
印刷 エース工芸株式会社

執行部一覽

昨年9月の評議員会、代表委員会において新しい執行部が発足して早や半年以上が過ぎましたが、ここであらためて、執行部を紹介いたします。



準指導員検定を顧みて

普及部長 井 上 衛

S.A.J.では、昨年度から指導員研修会の理論研修テーマに、「スキー指導者に期待するもの」と題し、「これからのスキー指導者はスキー技術の伝承的テクニクラートであってはならない。(中略)指導者のバックボーンにあるのは、社会的使命感であり、スキー指導者としての教育的自負感であるといえる」として技術はもちろんであるが、指導者の質的向上を強く要求してきました。

新執行部は、これに対応するために、主管する準指導員検定はどうあるべきかを真剣に討議し、あわせて指導員受験者対策をも検討しました。

その結果、準指導員検定の実技については、もっと統一見解を明確にして指導する。不明確な点については専門委員研修会、および養成講習会等の実技で雪上ミーティングを行ない解決する。

理論については、いままでの問題解説的なことはやめて、今年からは質的向上を考えて、日本スキー教程、日本スキー指導教本の中で指導者として是非知っておかなければならないところ、すなわち、教程と教本の大切な点を講義し、その中から出題して結果は実技と同時に発表する。この理論未発表については今までと異なるので慎重に審議しました。そのようになった理由は、理論検定は、本来実技と同時発表すべきものであることと、実技検定時における精神的基盤を同次元にして全員受験していただくと言う配慮からです。このことは、理事会の審議を経て受験生に徹底しました。以上が本年度の準指導員検定にいたるまでの経過です。

さて、本年度の結果について述べてみましょう。その前に、この事だけは申し上げておきたいと思いますが、検定は毎年理論、技術のいずれも分散が一定して

いない母集団を行なうものであり、合格率の絶対値のみを見て、あるいは昨年との比較で良し悪しを論ずることは、数字のマジックにとらわれ、実態を無視する危険性があります。検定はあくまでも母集団に対する正確さが大切であることを。

理論検定の結果は、一般理論についてはほぼ予想通りの合格率でしたが指導法については、かなりの低率でした。しかし、理論検定は解説方法が変わったので、合格率はある程度下がることを予想しておりました。要は勉強をしていただくことが目的ですので、養成講習会の時に「努力の跡がみられた人については、それなりの処置を講じたい」旨申し上げました。すなわち現地で行なった指導法の理論についての面接がそれです。

実技は、志賀・菅平とも同じ傾向を示しておりますので、合格率の低かった菅平会場のデータを分析してみましょう。下記の表をご覧ください。これは種目別の合格率です。

種目別合格率(%) 一菅平一

小まわり		ブルーク	シユテム	パラレル	ステップ	総 合	
A	B	ボーゲン	ターン	ターン	ターン	A	B
69	79	88	82	57	62	70	79

- 注：1. 小数以下切り捨て
2. %は出席者に対して
3. 出席者314名

一見して驚ろくことは、種目別合格率が非常に高いことです。指導種目では小まわりターンAが69%で最低ですが、ブルークボーゲンが88%の高率を示しています。まだ細部まで見ていないので決定的なことは申し上げられませんが、指導種目（4種目）の合格率はおよそ60%近いのではないかと推定されます。実践種目では、パラレルターンが57%で最低ですが、これも昨年より約3%高い数字です。他の3種目についても昨年より高率です。

実技の高合格率である原因は

1. 指導種目における本年度の着眼点は、運動要領であるため、その周知徹底をはかったこと。
2. 受験生は、それを受けて練習を積み重ねたこと。
3. 実践種目は、各自の練習量が多かったこと。

等が考えられます。

しかし、総合してみると合格率の低いのはなぜであろうか。それは、出席者314名中、理論(指導法も含む)合格者が60.5%(190名)であることから、最大の原因は理論(とくに指導法のペーパーテスト)に寄因しているものと考えられます。

再考してみましょう、たしかに総合的な合格者の絶対値は低いけれども、理論合格者に対する総合々格率は34.21%であり、そんなに低い数字ではありません。この他に実技のみを合格している人が約10%もいます。この人たちが執行部の予想合格率で理論を合格していれば、総合々格率は約41%になっていたものと推定されます。

結果を短絡的に考えるのはどうかと思いますが、あえて一言で申し上げるならば、実技の練習量は十分であったが、指導法の理論についての勉強が不足してい

都連の皆様
のホームゲレンデ



スイスタボス姉妹都市

東京都スキー連盟公認第1号スキー場

信州 菅平高原スキー場

今シーズンもよろしく
お願い申し上げます。

菅平観光協会

〒386-22 長野県小県郡真田町菅平 ☎(02687)4-2003代

たものと考えられます。

最後に受験生についての要望を申し上げます。これは毎年言っていることですが、他に比較して制限滑降の技術が良くありません。28旗門（シングルポール）で、標準タイムの130%（女子と45才以上男子は150%）は非常に余裕があるはずで、制限滑降になるとグレンデを滑走しているときはまるで別人のように下手な滑りになる人がかなりいます。これがステップタ

ーンの技術にも影響しているものと思われます。指導員検定に準じて行なえばトライアルは1回であり、準指検定でも3回のトライアルを許しているのは都連だけです。しかし諸般の情勢を考えた場合、近い将来、いや来年度あたりから逐次指導員検定に準じていかねばなりません。受験生の皆さん、この種目だけで不合格にはなりません、機会を見てもっともっと練習を積み重ねて下さい。とくに切望します。

「テクニカルプライズ受験の記」

ホワイトリボンスキークラブ 会長 堀 治 人 (46才)

2月の車山は寒い日が続いたそうである。日本列島は折からの大寒波に襲われ、普通でさえ寒い車山は氷の中に閉じこめられたような毎日であった。そんな中2月11日から13日迄、プライズ検定が行なわれた。

準指の資格を得て以来、毎シーズン指導に追われ、研修会の他まとまって教わる機会の少ない私にとって今回の都連の企画はまたとないありがたいものであった。私自身のスキー技術のリフレッシュとして客観的に技術を見つめ直す良い機会であったのである。

当日は各クラブの脚に自信の面々が揃って50余名、なごやかな雰囲気の中にも緊張感がみなぎる。私のゼッケンは「2」、もっと年輩の方も参加していると思ったのは大誤算で、この中で一番の年寄りとは、何かいつもより自分が一段と老けたような錯覚に襲われる。2月の3連休を利用したこの講習会は、2日間に亘り応用課程、発展課程をみっちり教えてくれる。講師陣も井上善及部長を筆頭に菊地、安積、樋口、大沢、佐野、達下先生のベストメンバーで、その熱心な指導に

は頭の下る思いであった。

検定会はさすがにテクニカルと思わせる車山の急斜面を利用し、急ヴェ、急バラ、総合滑降、斜面を変えて、ステップ、制限滑降と、往年の準指検定を思わせる種目である。幸いにも何とか私はテクニカルプライズをいただいたが、検定員の方々のご苦勞、また特筆すべきは集計発表等井田先生の手ぎわの良さ早さで、これはすばらしいもので大変参考になった次第である。最後に井上先生から技術の壁に果敢に立ち向えとのお言葉をいただき閉会となった。振り返ってみて、もっと準指・正指の方々に受けてほしいと思う。我々の指導が生徒に大きな影響を与えることを思う時、年に一度の研修会で事足りれとせず、機会を見つけては技術と人格の研鑽に励む積極性と、チャレンジ精神を持ち続けたいものである。その意味では、このプライズ検定会はまたとない良い試練の場ではなかろうか。

以上

あなたの技量を最高に発揮できるオガサカスキー



小賀坂スキー

今シーズンの歩み (フリースタイルスキー)

昨年の第1回都選手権大会を幕明けとして、フリースタイルスキーの志向者が急速に増えてまいりました。今シーズンは、(財)全日本スキー連盟後援による地区大会が4ヶ所で開催され、延 532人の参加者(種目別)を見たことは、東京だけでなく雪有県にもフリースタイルスキーが、ひろがりつつある証左かと考えられます。



選手の増加は大変喜ばしいことではありますが、一方ジャッジを含めて運営役員の不足が大きな問題となり、本連盟に役員派けん方の要請が相次ぎました。都連からも、北海道、富山、長野の各地区大会に延10人の役員を送らねばならぬこととなり、その献身的な努力によってそれぞれの大会が成功裡に終了したことは大変素晴らしい事であったと思います。まづご協力頂いた役員の方々に厚く御礼を申し上げます。この紙面で第2回都選手権大会に加えて、これら各地区大会についても報告することとします。

北海道大会 (1月29日～30日) ルスツ高原スキー場

参加者は83名(種目別)であったが、地元スキー連盟、スキー学校、スキー場の絶大な支援協力により無事終了したことに對し、役員共々選手諸君は感謝して頂きたいと思えます。

都連は、FSスキー志向者の拡大と、世界に通用する選手の養成強化を重点目標として行事の企画運営を進めているが、選手諸君は、この新しいスキーの先達として、基本的なルール(運営・技術)をもっと勉強し理解するように努力して欲しいと思えます。

選手会での役員の注意事項で実際には守られていない点が多々あったのは残念なことでありました。

運営側も、フリースタイルスキーの技術、運営についてハンドブックを準備する等、努力しているのですから、選手諸君も基礎体力の強化等トレーニングに励むと同様に競技規則の勉強をしてもらいたいと痛感した大会でした。

(K.T記)

富山県大会 (2月11日～13日) 県営ゴンドラスキー場

雪不足といわれていたシーズン初めであったが、この大会ほど雪を憎らしく感じたことはなかった。大雪警報発令下での大会となり、残念乍ら1種目(モーグル)しか成立せず、エアリアル、バレエ種目を中止せざるを得なかった。

主審として参加したこの大会について感想を述べると、まだ歴史の浅いスポーツだけに、選手自身ルールならびにジャッジングについて勉強不足が目につく。個々の種目でいうと、

(エアリアル) 難度の高い技に走り気味で、完成度がついて行っていないように見える。もっと完成度を高めるように努力すべきかと思う。

(バレエ) 難度の高い技ばかりやるか、カリオグラフィ(演出)のみかといった風にとちらかに片寄っている選手が多すぎる。

(モーグル) 基礎的技術が、もう一つ足りない選手が多いように見受けられた。

しかし、今迄の大会に比し、選手も選手らしく成長したように見えたが、もっと競技規則の教育をして行かねばならぬ。又天候は止むを得ないとしても、運営役員はより良い条件で大会を運営出来るよう勉強する責任があるとあらためて考えさせられた。(宮崎実巳記、FS専門委員)

長野県大会 (3月3日～6日) 樽池高原スキー場

雅やかな雛祭りを無視した真黒に雪焼けした選手達が続続とつめかけ、総計 197名(種目計)と今シーズン最高。勿論地元長野の選手が多く、他県を圧巻した。特に土地柄かモーグルには、94名中39名の長野勢がエントリー、さすがアルペン王国ならではの大会と、びっくりした。

会場の設定は、右奥のチャンピオンコースにモーグル。鐘の鳴る丘の中央にバレエ、手前に特設のエアリアルのジャンプ台が設けられ当を得た配置であった。

モーグルは、コブが少なく差がつき難いのではないかとみられていたが、多くの新人は、まだモーグル種目を十分理解していないこともあって、上位はベテランに占められた。然し地元選手の中に有望な新人を発見できたことは大きな収穫であった。

バレエは、快晴に恵まれた鐘の鳴る丘で、やや斜度が緩かったが規定の広さのバーンで71名参加。若い選手や地元勢に、もう一つ伸びがなく初歩的技術の連続がほとんどであった。男子は30歳代のベテランの活躍がすばらしく、女子では京都勢のがんばりが印象的であった。

エアリアル 天候に恵まれ32名の選手が覇を競った。多くのギャラリーが集まり一人翔ぶ毎に歓声と拍手が

信州 / ビーナスライン (中央道全通)

車山高原スキー場

● リフト…9本、ロープトウ…2本
ホテル・ロッジ・ペンション 案内窓口 ☎ (0266) 68-2626

起り、特に女子選手の勇気には、ひときわ大きな声援がとんだ。技術的には新しいランクは見られず、この種目でも出場経験の多い選手が上位に進出したが、地元スキー学校のアシスタント選手達の活躍は大会に花を添え、今後の楽しみを残してくれた。



この大会で特筆すべきことは、樽池スキー学校が全面的に運営に当り、支援体制の良かったことが、運営面の機能を十分果すことができたことである。記して感謝申し上げたい。樽池スキー学校では、他校にさきがけて専任のフリースタイルスキーコーチを置かれ、指導に当たっておられ、心強い事であり、基礎スキー界で確固たる位置を築いたスキー学校から、フリースタイルの有望選手が輩出するのも、そう遠くはあるまい。今年度地区大会の悼尾をかざるにふさわしい、アルペン王国に又一つ新しいスキー競技発展のきざしを見た大会であった。(T.S記)

東京都大会 (2月17日～20日)
小田急石打スキー場

まさしく奇跡としかいいようのない、好天に恵まれ3種目共、つつがなく終了できたことを、何をおいても、感謝したい気持ちである。

技術的な面で、昨年の大会より格段の上達が見られたのは、エアリアル種目であった。純ジャンプ、複合から転向した選手の影響も大であったが、オフトレーニングで、コツコツと熱心に練習を積んだ選手が上位に進出したことは、当然といえば当然であるが、選手諸君に特に指摘したいことである。

バレエ種目で男子は、高難度技に走り、女子は演出に凝りすぎるという弊害が生じているような感じが強く印象づけられた。又新体操の影響もあってか、ボールに加工した演技をした女子選手もいたが、現行規則と、将来の可能性という点で、宿題が出て来たと思う。モーグルは、やはりカービングターンの修得であろう。上位の限られた選手だけしか理解していないというのは、淋しいことである。

今大会も、地元の絶大な協力により成功裡に終了したが、選手達は、よりスポーツマンらしく、礼儀正しく、時間を厳守するとかの基本的な意識を、強く養成しなければいけない。技術代表が、技術以前の問題として講評の中で述べられたが、正に適切な警告であった。自由であることと、奔放であることは、全く異質的なものであるから。

(J.O記)

全日本選手権大会が、3月31日から4日間、北海道、ルスツ高原スキー場で開催される。本連盟からも相当の選手が参加すると思われるが、地区大会での経験を十二分に生かして、がんばって欲しいものだと希っている。フリースタイルスキーの将来は、連盟役員の肩だけにあるのではない。各選手も、アルペン、ノルディックの選手と同様に、勉強し研鑽しなければならないと思う。役員と選手が、共に力をあわせなければ、この種目の発展は、おぼつかないのではないかと、いう

のが今シーズンの大会を通じて痛感したことである。

最後に各地区大会における、本連盟加盟選手の活躍ぶりを、下表でごらん頂きたいと思う。

フリースタイルスキー地区大会優勝者

	男子	女子	
北海道大会	バレエ	松本 和俊(東京)	橋場 一枝(北海道)
	モーグル	五十嵐和哉(東京)	橋場 一枝(ク)
	エアリアル	工藤 哲史(北海道)	上村 祐代(東京)
	総合	横山 岳男(東京)	橋場 一枝(北海道)
富山県大会	モーグル	五十嵐和哉(東京)	上村 祐代(東京)
	バレエ・エアリアル	悪天候の為中止	
東京都大会	バレエ	角皆 優人(東京)	橋場 一枝(北海道)
	モーグル	高橋 富幸(東京)	上村 祐代(東京)
	エアリアル	角皆 優人(東京)	上村 祐代(東京)
	総合	角皆 優人(東京)	上村 祐代(東京)
長野県大会	バレエ	角皆 優人(東京)	吉田 光江(京都)
	モーグル	角皆 優人(東京)	上村 祐代(東京)
	エアリアル	角皆 優人(東京)	上村 祐代(東京)
	総合	角皆 優人(東京)	上村 祐代(東京)

この稿を置く今日、現在アメリカのワールドカップに遠征中の4人の選手の中、スクオバレーのバレエ種目に、松本和俊22位、高橋富幸28位のニュースが入って来た。残りの種目及びエンゼルファイア最終戦での健闘を祈りたい。

フリースタイル委員会

ザ・テクノロジーA&D (アトミック) (クハシユタイン)

DACHSTEIN

ATOMIC SKI

株式会社 アジックス

36回クラブ対抗総合成績と雑観

東京都スキー連盟強化部専門委員 河崎 和夫

今年の都選手権は第20回、国体は38回、全日本選手権は61回を数えるが、この中であって昭和24年に第1回大会が始まった都民大会は今年で36回を迎え、歴史的・規模的にみてもSATにとって重要な位置づけがなされるものと思われまふ。

今年の大会は去る3月5・6日に石打丸山スキー場等で滞りなく終了しましたが、大会主旨や意義を改めてふり返るとともに9月の代表委員会で表彰する団体総合成績を本誌で公式発表いたします。

3月5日(土) クラブ対抗団体総合成績

- 1位 得点 37 東京スポーツマンクラブ(2年連続26回目)
- 2位 ♫ 34 世田谷区スキー協会
- 3位 ♫ 25 電々東京スキー部
- 4位 ♫ 24 トルベコムラード
- 5位 ♫ 23 日本電気府中スキー部
- 6位 ♫ 22 若葉スキークラブ
- 6位 ♫ 22 スラロームスキークラブ
- 8位 ♫ 18 ヴェスタスキークラブ
- 9位 ♫ 16 チロルスキークラブ
- 10位 ♫ 15 東京瓦斯スキー部

3月6日(日) 区郡対抗総合成績(閉会式で発表済)

男子総合

女子総合

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1位 目黒区 | 4位 中野区 | 1位 杉並区 |
| 2位 杉並区 | 5位 三鷹市 | 2位 品川区 |
| 3位 江東区 | | 3位 練馬区 |

一言に都民大会と言われるものは、東京都と都体協が主催する各区郡市の対抗戦(回転)を言うもので、各区郡市の予選会等を通じて選ばれた選手がそれぞれの組別で得点を競い、最終的には他スポーツ競技との総合点による対抗戦であります。大会には各区郡市の

スキー連盟傘下クラブ等及び在住者がそれぞれの連盟を通じて出場が可能になります。

また、都民大会の前日に同会場で行なわれるSAT主催によるクラブ対抗競技会はSAT傘下のクラブが年齢・性別に13組別で得点を競い合うもので、この大会にはSAT加盟のクラブに所属し、SAT会員登録が必要となります。

中にはクラブ対抗も都民大会の一環と考える人もいますが、この2レースは明確に区分されています。

この様な意味からするとスキーの祭典というよりも競技性の強いものとして扱えられることと思いますがここで都民大会と都選手権もしくは全日本選手権との性格を信頼できる英辞書によりまず試みると

Competition → Championship → Games

の順で競技性が弱くなるように解せます。オリンピックGamesは金メダルをねらう競技性と4年に1回の祭典という二面性を持ち、反対に世界選手権等はChampionship であると思ひます。

この意味からしてオリンピックと同様に年一回のSATのビッグGamesとして祭典色を大いに打ち出すべきであると思われ、その為の企画を尚一層検討する必要があると思ひます。

しかし、ある一面では標高差等競技ルールがシビアな昨今においてゲームはゲームとしての許容度を併せて検討すべきであると思ひます。

いずれにしても都民大会要項のとおり非常にソフトな競技会であることにその主旨が位置づけられていますので、今後共クラブ対抗を含めた企画側、参加側、運営側の三昧一体でより盛会の為の努力を願うところであります。



全世界のスキーツアーをクリエートする旅の専門店!!

先づお電話下さい。御相談に応じます。

- クラブ・グループ等の海外ツアーの企画。(個人でも参加可能)
- 航空券の格安手配。
- 世界中の旅行の手配。

スキーマート会員を募集しています。

(会員の方には)

- 四季折々、海外スキー場のホットなニュースをお送りします。
- 当社主催ツアーについての割引優待。

〒170 東京都豊島区東池袋3-1-3
サンシャイン・ワールドインポートマート F5

(株) 東京航空サービス

ジョイトリップ スキーセンター

☎(03)988-6503(代表)

IATA (国際航空輸送協会) 公認
JATA (全日本旅行協会) 会員
運輸大臣登録一般旅行業第93号

スキー競技役員のライセンスについて

SAT だより編集委員長 水木 秀雄

全日本スキー連盟のライセンスには、基礎スキー関係のもの、競技関係のもの及び公認パトロールがあります。これを一表にまとめると下図のようになります。

- | | |
|---------|---|
| 基礎スキー関係 | ○指導員・準指導員 |
| | ○技術章として
クラウンプライズ・テクニカル
プライズ及び級別章(1級～5級) |
| 競技スキー関係 | ○飛躍競技 |
| | ○飛型審判員(国際・A・B・C級) |
| | ○飛距離判定員 |
| | ○アルペン競技 |
| | ○競技技術指導員 |
| | ○競技運営指導員 |
| その他 | ○公認旗門審判員 |
| | ○コースセッター (A・B級) |

上記のうち、競技関係のライセンスについて概要を説明いたします。

競技技術指導員……このライセンスを受けるには、全日本スキー連盟のA級公認大会での入賞や、国際大会への出場等についての規定に該当する技術を有する人及び、県連会長からの推せんされた適任者を、全日本スキー連盟の公認委員会が審議して、理事会の承認を得ることになって居ります。

競技運営指導員……このライセンスは、各県連のA級大会役員の経験者の中から、一定条件を充たした人を県連会長が推せんし、全日本スキー連盟の公認委員会が審議し、理事会の承認を得る事になっています。

公認旗門審判員……県連傘下の所属団体会員の中から競技スキー運営を担当するにふさわしい人を所属会

長が推せんし、全日本スキー連盟よりあらかじめ承認を得た「旗門審判員講習検定会」で一定単位の講義と実技の講習を受け、更に所定の理論テストと実技検定に合格した人が、全日本スキー連盟より認定されることになって居ります。この講習検定会は、全日本スキー連盟傘下のブロック単位で行なわれますが、東京都スキー連盟では、南関東ブロック(東京・千葉・神奈川)主催で東京都が主管して行って居ります。昭和57年度は、昨年11月に理論を、本年2月に浦佐で実技の講習検定を行ない、女性1名を含む14名が受検して、10名が合格しました。(内女性1名合格)

公認セッター……全日本スキー連盟の公認大会は勿論、各県連の主要大会のコースセッターとして、又各県連のコーチ役としての任務をもつこのライセンス所有者は、各県連のアルペン選手育成と、大会運営に欠かせない重要任務をもつ人です。このライセンスは、全日本或は県連の主要大会での選手経験者又は県連のアルペン指導者の中から、県連会長が推せんし、全日本スキー連盟が行なう「公認セッター講習検定会」で規定単位の理論及び実技の講習と検定を受け、これに合格した人が全日本スキー連盟より認定されるライセンスで、A級とB級があります。尚、各県連では、県連独自のセッター(C級相当)養成を行って、全日本のB級・A級を目指すシステムをとっている所があると聞いています。会員の皆さんで、競技スキー関係のライセンスに興味を持ち、更にくわしい受検資格や検定内容を知りたい方は、強化部へ問い合わせして下さい。



「旗門審判員実技検定」



- 総面積 100万㎡、上越最大のダイナミックコースを有し。
- 緩急変化に富む多彩なゲレンデは初・中・上級者向。
- 各種大会には電子計時器の乞ご利用。

連絡先

〒949-66 新潟県南魚沼郡六日町357-10
六日町事務所 ☎02577-2-3352

2時間30分 1時間30分

上野——六日町——新潟
特急「とき」(6本), 急行(5本)停車



名門クラブを訪ねて

光り輝け

「ブリリアントスキー同人」

昭和16年2月、白樺スキークラブとして設立され、戦中戦後を乗り越え、昭和25年11月1日ブリリアントスキー同人と名称を改称し、この日を以ってブリリアントスキー同人の創立年月日としております。創立と同時に東京都スキー連盟に加盟し、今日に至っております。

ブリリアントスキー同人の名称の由来は、同人創立者の一人として、現在も同人として所属している落合溪名誉同人の提案になるものです。“BRILLIANT”これはあたかも雪の結晶が太陽にきらめく輝かしさだと。

創立以来現在に至る迄、同人として活躍している方達に、落合溪元代表、都連参与鈴木徳三元代表、渡辺新三郎現代表の3名が、名誉同人として所属しております。私達のクラブは、同人組織をとっている為、会長はおらず、最高責任者として、交替制で代表者を置き、運営委員会を組織し、クラブの運営を行っております。同人組織の一番の特徴は、クラブ員すなわち同人になると同時に一年生から、30年来の先輩と同じ権利を有し、同じ義務を負うと云ふことです。スキーを始めたばかりのヨチヨチ歩きから、指導員歴30有余年と云ふ先輩迄、長幼、先輩後輩の礼有りながら同列であることの歪みが創立以来30余年を至る今日迄の間にはでたこともあります。

人集るところ離合集散のくり返しは世の常ならむところ。長い歴史の間には、一国一城の主が多数輩出しております。過去歴史上に名を残す方々については、指導員会会報インストラクターに杉山忠一氏が長きに亙り寄稿なされておりますので御存じの方も多数お

でのことと思います。

都民大会入賞、専門委員の派遣、指・準指合格者続出と云ふ一時期も過ぎ、動脈硬化になった時代もありました。しかし現在は運営面での若返りも進み、又昔日の面影を取りもどしつつあります。

・同人構成の面では、既成のスキーヤーの導入より、未完の大器を発掘する方針ですので、時間はかかりますが、近い将来には、手前味噌ですが、やはりBRILLIANTと云う声が聞かれることと自負しています。

同人主旨の第一項に、本会はスキー愛好家によってスキー技術の研究及び普及発展を図るのを目的とするとあります。これにのっとり、年1~2回のスキースクールを開催しております。第一回S26年1月山と高原の会主催講習会西山会場（現岩岳スキー場）に全講師の派遣に始まり、初の同人主催による講習会をS28年1月沼尻スキー場で開催し、其の後S31年1月野沢にて300名、S32年1月野沢500名と云ふ今日では一寸考えられない規模のスキースクールを行い、其の後は志賀高天ヶ原をホームゲレンデとして、合宿、スキースクール、競技会等を行って来ました。リフトの本しかなかった高天ヶ原を正に占有ゲレンデの様にしてスキーをした事など、今の盛況ぶりからは考えられないような話です。最近ではS56年4月苗場プリンスを宿舎として約130名、又本年S57年4月には、同じく約150名、と云う人数でスキースクールを行っております。

年数回の合宿、スキースクール、競技会参加と多彩な行事をこなしながら、より楽しく、より安全なスキー普及発展に努めることを、都連加盟団体の一員として、協力を惜しまないものです。

めざせ！
クラウン、
テクニカル！



《技術写真・規定改訂版》 ●絶賛発売中！

日本スキー教程

財全日本スキー連盟編著 定価1,600円千300

日本スキー指導教本

財全日本スキー連盟編著 定価1,400円千250

〈映画〉日本スキー教程—実技編を中心に、基礎課程から実践滑降まで！
カラー光学フィルム(30分) 8ミリ=80,000円/16ミリ=190,000円/VTR=35,000円

〒102 東京都千代田区九段南2-4-10 ☎03(263)3421 振替東京0-33504 (株)スキージャーナル

都連賛助会員（団体）の紹介



栄光のマークのもとに
新しいシンボルマークは
表彰台に立つ3人のメダリストをモチーフとした勝利
と栄光の象徴です。
これは、お客さま、お取引先、そして私たちの三
者が深い絆のもとに発展し、豊かな生活を築いていき
たいという願望のあらわれです。

企業テーマは

FIRST IN SPORT LIFE

●共生するゴールドウィン

つねに人間性に基本をおく人間味豊かな企業をめざし
ます。

●革新するゴールドウィン

最新の設備と先進の技術に裏づけされた企業をめざし
ます。

●挑戦するゴールドウィン

流通再編成に、世界市場で勝利する企業をめざします。

●独創するゴールドウィン

エキサイティングな製品を送り続ける企業をめざしま
す。

会員各位殿

当社は今年、創立32周年にあたり、さらに社名を現在のゴールドウィンに改称して満20年
を迎えました。

この間、私たちは、何よりも品質において、世界に誇りうるスポーツウェアの開発に専心して参りまし
た。しかしながら、時代はいま、大きな転換期に直面しています。世界的な経済の低迷もさることながら、
人々の価値観、購買動向などは、従来の尺度でははかりきれなくなってきました。

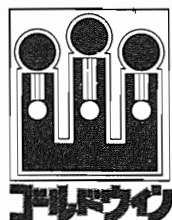
ゴールドウィン新創業宣言

時代の波が激しく対応を迫っているとき、私たちは企業体質を革新すべく、全機能の点検と改善に踏みき
りました。

具体的には、オリジナル・ブランドの開発、生産ラインの拡充、TQC活動の徹底、世界市場への進出
・・・などを積極的に推進。
いつの、いかなるお客さまの要請にも応えられる企業へと生まれ変わります。その決意のあらわれが、新
しいシンボルマークの制定です。

今後、私たちは情熱をもって未来をひらき、みなさまのご期待にそうべく努力を続けて参ります。
どうか、これまで以上のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具



株式会社 **ゴールドウィン**

サロモン・スポーツ販売株式会社

1972年以来、サロモンは常に世界のビンディング市場で No. 1 の地位を獲得していますが、最近ではブーツ、クロスカントリー用具でも急成長を遂げています。特にブーツ部門では、発売以来わずか3年で、世界市場売上げ高、第2位(本社調べ)という輝かしい業績をあげるに至っています。

これは多大な投資のもとに、マーケティング→企画→研究→開発→製造・管理の各部門のラインにそって進められる製品開発に基本があるからです。あらゆるリサーチを含めた緻密な計算のもとに、スキーヤーのニーズを的確につかみ製品化するというベーシックなポリシーが、サロモンのパワーを生んでいるといつてよいでしょう。

また、オリンピックやワールドカップなど世界の、レースで立証されているように、サロモンは常にレーシングスピリットを持ち続けています。レーシングスピリットとは「先進性」であり、トップブランドとしての地位を確保しています。

サロモンの「先進性」は製品とマーケットアプローチに見ることができます。

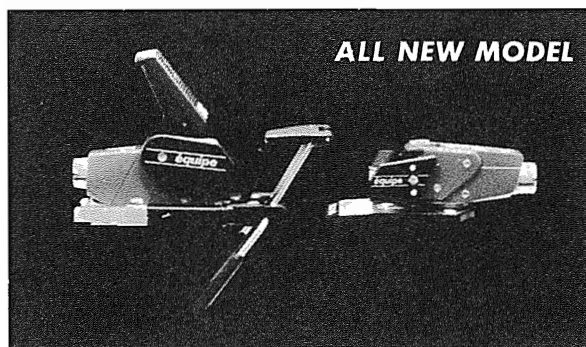
製品については、ビンディング＝「スキーにおいて最も多く、最も危険とされている複合転倒の際、ビンディングの解放はトウピースが優先する。つまりスキーにおける安全性のほとんどはトウピースにかかっている。」とすでに何年も前に発表。現在この主張はビンディング市場での主流になっています。サロモンは、この複合転倒への対策として世界で初めて「多方向コントロール機構」を開発。レーシングラインからスポーツライン、レンタルラインにいたるまで全モデルに採用し同じ安全性を提供しています。また簡単でスピーディな着脱を実

現した「フルオートマチック着脱機構」や完成度の高い「コンペティションブレーキ」「3点サポートシステム」などサロモンの技術は常に世界をリードしています。

ブーツ＝1979年、6年に及ぶ歳月と100人余りのプロジェクト人員、600万ドルの資金、ビンディングNo.1の技術を注いでサロモンブーツを完成。現在リアエントリーブーツは市場で主流となりつつありますが、その引き金となった画期的なモデルを市場に導入したのです。サロモンブーツの開発コンセプトは、テクニク(機能性)、コンフォート(快適性)、シンプルにあります。他に類をみないシンプルでメカニカルなフォルム、内部調節機構による完璧なヒールホールド、独特なワンバックル、足にやさしいインナーブーツ、サロモン式サイズ測定法…などさまざまな特徴を備えています。従来のレーサー、上級、中級モデルに加えニューシーズンには新たにS X 80レディ、S X 50、S X 50レディを発表。全8タイプになり、すべてのスキーヤーの経験、技術に応じて選べる充実したラインアップになりました。

クロスカントリー＝驚異のSNS(サロモンノルディックシステム)を開発。現在では世界の6大メーカーがSNSを採用した用具を販売しています。また20数社よりSNS採用希望の依頼があります。

マーケットアプローチについては、サロモン社出資100%の支社が世界中に12を数え、各国のスキーヤーや販売店と密接なコンタクトを保っています。その他世界35カ国に強力な販売ネットワークを持っています。厳しいスキー業界に中であって、サロモンはこうした背景のもとに着実に歩み続けています。



世界のビンディング基準
サロモン。

SALOMON

サロモン・スポーツ販売株式会社

本社/〒103東京都中央区日本橋小伝馬町2-3 川島ビル ●大阪●札幌
☎03(669)0088 販売

皆様こんにちは。平素は格別のお引立て、ご愛顧を賜りまして誠にありがとうございます。美津濃という社名を一度はお聞きになっておられることと思いますが、そのあらましと美津濃東京店の紹介を、このページをお借りしてさせて頂きたいと存じます。

美津濃は1906年、明治39年に創業。現在まで一貫して「より良いスポーツ品と、スポーツの振興を通じて社会に貢献しよう。」を経営理念に、あらゆる企業努力を続けてまいりました。美津濃は、スポーツの根源は“フェア・プレー”“フェアティング・スピリッツ”“フレンド・シップ”の三つのFからなると考えています。この三つの精神を企業の中へ活動指針として取り入れ、スポーツの正しい発展を縁の下から支えてきたと自負しています。今年で77周年を迎える永い歴史の中で、スポーツ品の研究開発と努力の結果、3万点以上にのぼる商品をお客様に供給しています。そして、世界にも類をみない製造から卸・小売まで独自の流通機能を持ち、さらにはスポーツ施設の企画・施工も手がけるマルチプルな企業であり、健康を願い身心を鍛えようとする人たちを常に応援しています。

この美津濃の東京における小売部門の核となる店が美津濃東京店です。美津濃東京店の販売員一同、この3～4年の間に、急速に若者の街、スポーツの街として変貌をとげた御茶の水、駿河台下界隈の中でも中心的な存在として、若者に親しまれる店づくりを目指し、業務に励んでおります。さてここで美津濃東京店の商品ラインナップの紹介をさせていただきます。野球グラブ、ユニフォーム等のトップブランドとして広く浸透している〈ワールドウィン〉、テニスの機能を徹底追求した〈ブラックジャック〉、スポーツシーンをクリエ

トし、アスレチックギアの最高峰をきわめた〈スーパースター〉、スポーツサイエンスの結晶〈Mラインスポーツシューズ〉、 $\frac{1}{100}$ 秒を追求するトップスイマーに絶大の信頼をもつ競泳着〈スピード〉、アメリカンスピリッツを具現したスポーツカジュアル〈ラッセル〉、また世界的に定評のある〈グランドモナーク〉をはじめとするゴルフ品など、総合スポーツメーカーのモデルショップとして恥じない品揃えをこころがけております。

皆様にご愛顧いただいているブルーインパルススキー品も美津濃東京店における主要なラインナップの一つです。「科学は人と自然のシンフォニー。— Hybrid II」、を今シーズンのメインテーマに、機能の限界までの追求、人間工学の応用等の科学技術の複合からスキー品の理想にまた一歩近づいた、ブルーインパルススキー品を皆様にお届けいたします。その一例として、スキーウェアと、人間との関わりを見つめ直しました。ウェアと人体の間に生まれる空間を、常に快適な状態に保つために最も重要な機能は汗の吸収・放散と保温。'84ブルーインパルスは、その性能アップを単に科学素材だけに頼るのではなく、人間工学や生理学、運動力学などの視点からもスキーウェアを分析。アンダーウェアからパーカ、ヤッケにいたるすべてのウェアをシステム化したウェアリングでこの命題に回答を与えました。この複合的に見る目、技術が全てブルーインパルススキー品に生かされています。

スキー品に限らず、全てのスポーツ品を、美津濃東京店では専門の係員が責任をもって販売いたしております。お気軽に声をかけていただき、何なりとご相談くださいますようお願い申し上げます。

科学は人と自然のシンフォニー—— Hybrid II



BLUE IMPULSE



美津濃東京店

神田小川町 ☎233-7111

水曜定休・10時～18時

ゴーグル

スキーバスの利用について

質問 私は勤務の都合でクラブ行事に参加できず、自分の都合の良い時に1人でも気軽にスキーに行きたいのですが、往復の便や、旅館の手配が面倒でついあきらめる事が多いのです。旅行業者や駅のパンフレットで、スキーバスの広告パンフレットを見かけますが、これについて利用された状況等お知らせ下さい。

回答

例年9月以降になると、観光業者やスポーツ店又は旅行業者がパンフレットでスキー旅行客を募っています。これによると、12月上旬の初滑りから4月又は5月迄の春スキーまで期的にはオールシーズン中設定し、場所も北海道から本州の各スキー場別に数多くのプランを立てています。期間は1泊2日から4泊5日位迄の各種で、料金的には個室、ツイン、3～5人のグループごとに定められ、更にウイークデー料金と、土・日・祭日の含まれる場合で段階がついています。又宿泊が民宿の場合と、旅館・ホテルの場合でも差があります。

お問合わせのように、忙しい方や、往復の切符の手配や旅館の交渉が面倒な方には、都内の主要駅至近からバスで送り迎えをしてくれるスキーバスは便利かと思えます。又行程の種類によっては、リフト券込みや、講習込みというものもありますから単独でスキーを楽しもうという方も、グループでフリーに滑ろうという方もスキーバスの利用は色々な点で便利だと思えます。特に初滑り等の場合、志賀高原方面の場合は、旅館がとれにくいとか、足の便が難しいという点を考えると、往復の足や宿が確保されて心配がないのは最高

でしょう。

最後に、各方面から参加される新しい友達も得られる事とか、さらに自分で足の手配・宿の交渉をする時間を計算すると決して高価なものではないようです。

以上、各社の担当者から取材したスキーバス利用の利点です。 [SATだより編集委員会]



編集後記

多少マンネリ化したようなSATだよりですが、新メンバーを加えた委員会です。少しでも親しまれるものと相談した結果が出来上りました。

各加盟団体では、各クラブ員の皆さんに必ず手渡し下さい。そして次号には、会員個々の声がこのSATだよりを仲介役に交流の場になればと念じております。

次の12号発行は9月です。会員各位からの本誌に対する御意見や御希望を、58年7月31日迄都連事務局内SAT編集委員会へお寄せ下さい。

SAT編集委員会

委員長 水木秀雄

委員 大槻 譲・中川捷一・染谷忠夫・塚本哲夫・村上万里子



ラング ファーイースト株式会社
〒101 東京都千代田区神田錦町3丁目13番
旺巧ビル
TEL (03)233-4041(代表)